

2021 春闘速報

石狩地域2021春季生活闘争闘争委員会

2021年 7月 6日発第18号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

地場中小最終盤の取り組みで賃上げの流れ継続を！

2021春季生活闘争 第7回(最終)回答集計について

連合本部は、7月1日(木)時点で取りまとめた賃上げ状況の第7回(最終)集計結果を発表しました。基本給を底上げするベースアップ(ベア)と定期昇給(定昇)をあわせた平均賃上げ率は、前年比0.12%減の1.78%で2年続けて2%を割り込みました。

一方、有期・短時間・契約等労働者の賃上げ状況は、時給19.91円、月給3,667円で、いずれも前年を下回りました。コロナの影響で最低賃金が上がらなかったことが影響したとのこと。

連合北海道における妥結報告(7月5日現在)のあった組合は、175組合(昨年同時期204組合)で、そのうち集計可能組合は157組合(昨年同時期183組合)です。

賃金引き上げの回答は、加重平均で5,214円・1.96%(定昇・ベア込み)となっており、全国平均を上回っています。

地場・中小組合の中には、交渉を継続している組合、これから交渉に入る組合も多数存在します。

連合北海道・連合石狩地協は、引き続き産別・単組との連携を密にして、未解決組合の交渉追い上げに全力を尽くすとともに、並行して、2022春闘の足掛かりとなる賃金実態調査(地域ミニマム)を実施し、今次春闘の賃上げ状況の把握と、来期春闘の下準備に取り掛かります。

【組合規模別賃上げ状況 2021年 7月 5日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均妥結額(定昇・ベア込み)	昨年実績額(定昇・ベア込み)	昨年比
300人未満	126組合	11,881名	3,838円 (1.64%)	4,019円 (1.77%)	▲181円
300人以上	31組合	27,284名	5,804円 (2.08%)	5,581円 (2.11%)	223円
計	157組合	39,165名	5,214円 (1.96%)	5,138円 (2.02%)	76円

石狩地域の取り組みは続く！

【全石狩地域 参加72組合 妥結55組合 公表・集計可能53組合】

賃上げ集計	妥結組合	回答妥結		昨年妥結(6/25) 妥結69組合・公表可能36組合	
		額	率	額(組合数)	率
300人未満	34	4,029	1.72	3,610(21)	1.58
計	53	4,416	1.61	5,026(36)	1.90

2021春季生活闘争は最終盤の取り組みへ！